



宇津木台 森遊会 実施報告

「第2回定例活動」

No.2025-02

実施日	2025 年 5 月 25 (日) 10:00~12:00	天候：晴れ	記録：金森
場 所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：3名 中村、井手、金森		

実施内容

活動15年目の第2回目。前回、森のコンサートで賑わった広場は緑が濃くなりひっそりとしている。蚊が出はじめ、動くとき少し汗ばむ程度の活動しやすい気候、竹林の整備と生垣の剪定を行った。

竹林は竹が古くなったので1、2月の活動で皆伐、今年は親竹を残す必要があったため盗掘しないように看板を設置した。しかしながら、筍の出はじめにイノシシが荒らしまわり食べた跡を確認している。また、鍬(くわ)を持って歩き回る男性を何回か目撃・記録している。結果として親竹は残せなかった。

その後、細い笹のような竹が無数に生えており、日当たりが良くなった地面には草が繁茂している。今回は、竹や草はそのままに、隣地に影響がありそうな竹だけを伐って様子を見ることにした。竹林としては、光合成に必要な最低限の条件ではなかろうか。

森のコンサートで用に草を刈った緑地の入口は草が繁茂して歩けない状態に戻ってしまった。コンサート当日に配布した案内には他の入口も記載したので参考してくれるといいのだが。

続いてテニスコート裏の生垣の剪定を行う、毎年行って管理できているので切り揃える程度とした。



前回、森のコンサートで賑わった広場はひっそりと緑が濃くなっている 竹林へ向かう



盗掘注意の看板を撤去する



イノシシや人による盗掘で太い親竹はほとんど残らず、細いものが無数に生えている 隣地に近い周辺のものを探る



見栄えは良くなったが笹林のようになってしまった まあ光合成に必要な最低限の条件ではなかろうか 緑地の入口は草で歩けない



時間があつたのでテニスコート裏の生垣の剪定を行った

合わせて大木の枝を伐って明るくした

ゴミも回収

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は小1個を指定の場所に置く。